

本の森

Yamagata Prefectural Library
Newsletter

Vol.15 2023.12

通信

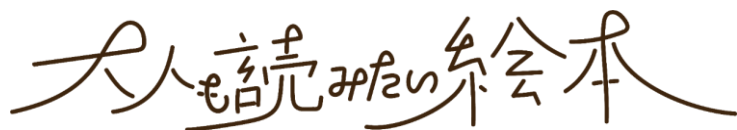
○目次○

図書館大賞2023決定！	1
プレイバック!~R5上半期~	2
北日本図書館大会	2
図書館ボランティア活躍中！	3
LIBRARY TIPS	3
あなたの知らない図書館の世界	3
ふるさと納税ご芳名	4
編集後記	4



山形県立図書館
本の森通信 第15号
2023年12月 発行

山形県図書館大賞2023決定！



今年もやってまいりました山形県図書館大賞！
今回のテーマは「大人も読みたい絵本」です。県内の図書館職員の投票の結果、26作品が選ばれました！

大人になってから絵本を読みましたか？お子さんがいらっしゃる方は一緒に読んでいる方も多いと思います。小さい頃に読んでいた絵本を大人になってから読み返すと、新たな発見があったり、違う解釈で読めたり、小説などとは違った読書体験が楽しめます。

「そういえばしばらく絵本読んでないなあ…」という方は、ぜひこの機会に手に取って見てはいかがでしょうか。

担当が気になる作品は『ルリルールおじさん』です。この大賞をきっかけに出会った絵本で、やさしい絵と物語に心がじんわりとあたたかくなりました。「ルリルール」とは本を修理する職人さんのこと。図書館の司書の仕事にも通じるころがありますね。気になった方はぜひお近くの図書館に足を運んでみてください。

さて、図書館大賞は今回で9回目。来年は記念すべき10回目を迎えますが、どんなテーマでどんな本が選ばれるのでしょうか。今からわくわくしてしまいますね！

● 大賞作品一覧（書名昇順） ●

「けんぼう」のおはなし/井上ひさし

100万回生きたねこ/佐野洋子

あさになったのでまどをあけますよ/荒井良二

アライバル/ジョン・タン

あらしのよるに/木村裕一

あんなにあんなに/ヨシタケシンスケ

おおきな木/シュル・シルヴァスタイン

おこだでませんように/くすのきしげのり

ぐりとぐらの絵本/中川李枝子

このあとどうしちゃう/ヨシタケシンスケ

字のないはがき/向田邦子

スイミー ちいさなかしこいさかなのはなし/レオ＝レオニ

戦争をやめた人たち/鈴木まもる

だいじょうぶだいじょうぶ/いとうひろし

大ピンチずかん/鈴木のりたけ

旅の絵本/安野光雅

たまごのはなし/しおたにまみこ

ないたあかおに/浜田廣介

ねこはるすばん/町田尚子

ノラネコぐんだん/工藤ノリコ

はじめてのおつかい/筒井順子

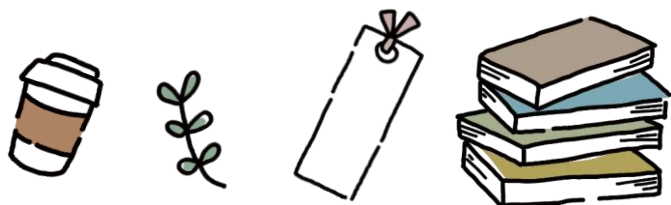
バムとクロ/島田ゆか

パンとろぼう/柴田ケイコ

モチモチの木/斎藤隆介

ルリルールおじさん/いせひでこ

わすれられないおくりもの/スーザン・バーレイ



プレイバック！ ～R5上半期～

令和5年度もイベント展示
盛りだくさんでお送りしました！

イベントの情報は県立図書館
HPのお知らせをチェック！



0709 花笠づくり体験



0729 世界へのトビラ



6月 パラのある図書館



6-8月 どこいく？なにをする？なつがきた！



9月～心ゆたかに生涯読書

北日本図書館大会が山形で開催されました！

7月7日に第74回北日本図書館大会が遊学館ホールで開催されました。北日本図書館大会は、北海道・東北の各図書館が集まり、図書館のこれからについて議論する大会です。今回のテーマは「魅力あふれる図書館をめざして」。図書館を取り巻く環境は、デジタル化の促進や読書離れなど日々刻々と変化しています。そんな中で、図書館が果たすべき役割や、利用者にとって何が必要とされているか、どのように図書館を運用していくかについて、活発な議論が行われました。

県立山形北高等学校音楽科の生徒さんの素晴らしい歌声と演奏のオープニングアトラクションに始まった今大会。基調講演は青山学院大学教育人間科学部教授の野末俊比古氏をお迎えし、「これからの魅力あふれる図書館 像～AI/DXの時代における利用者との協働に向けて～」と題してご講演いただきました。アプリを使った双方向の講演は大いに盛り上がりしました。また、事例報告では、4館の様々な特色ある取り組みに触れ、新たな視点を得られ、大変有意義な大会となりました。



図書館ボランティアさん活動中!

感染症対策のために休止していた図書館ボランティアの募集が再開されました! 令和5年度は13名の方が活動されています。

県立図書館でのボランティアの活動内容は、開架書架の整理、予約本や貸出本の確保、返却本の排架といった図書館の環境を整えるお仕事がメインとなります。一見すると地味な仕事かもしれませんが、図書館にとっては、ものすご〜く大事な仕事です。きちんと順番に並んでいれば、利用者の方からご依頼があったときもスムーズに探すことができます。逆にきちんと排架されていないと、本を探して三千里…なんてことにもなりかねません。

そのため、職員も日々書架の整理業務に精を出しているのですが、この量の図書を毎日整理するのは職員だけでは手が回らないことも。ボランティアさんの存在は、図書館にとって、とてもありがたい存在なのです。いつも本当にお世話になっております…

県立図書館では既に今年度のボランティア募集は終了していますが、来年度も6月頃に募集予定です。

そのほか県内の公共図書館でもボランティアの方が活動しているところが多くあります。図書館ボランティアに興味を持った方はお近くの図書館のボランティアについて調べてみてはいかがでしょうか。



LIBRARY TIPS

図書館利用の豆知識

市町村図書館でも県立図書館の資料が利用できる!?

近くの図書館に本を探しに来たけど、欲しい本がなかった…という経験はありませんか? その本、県立図書館に所蔵があれば、相互貸借で借りられます!

「相互貸借」とは、所蔵がない資料を他の図書館から借りられる制度のこと。いつも利用している図書館でお探しの本が見つからない場合、県立図書館に所蔵があれば、この相互貸借を使って、いつもの図書館から県立図書館の資料が借りられるんです! 相互貸借の取り扱いは図書館によって異なるので、ご利用の際は、各図書館の職員さんにお問い合わせください。

また、県立図書館の利用者カードをお持ちの場合は「インターネット予約貸出サービス」も利用できます。こちらは県立図書館だけでなく、お近くの図書館でも資料を受取・返却できるサービスです。こちらはMyページからWEB予約も可能です。

この便利な制度、ぜひご利用ください!



あなたの知らない図書館の世界

サピエ図書館

「サピエ図書館」なる図書館をご存じでしょうか。「サピエ」とはラテン語の「サピエンティア(知識)」に由来しており、視覚障がい者及び視覚による表現の認識が困難な方に対して、点字資料やデージー※データをはじめとしたさまざまな資料を提供するネットワークのことをいいます。全国の視覚障がい者、ボランティア、関連団体、そして図書館をつないでいます。

山形県立図書館では今年度からサピエ図書館に登録いたしました。県立図書館からサピエ図書館会員に登録いただくと、全国最大規模の点字図書や録音図書をストリーミングやダウンロードで利用可能となります!

個人利用者の場合、登録は無料となります。視覚障がい者の方だけでなく、本を持つことが難しい方や文字を読むことが難しい方にもご利用いただけます。

利用登録の際は、県立図書館の利用者登録が必要となりますので、利用してみたい! という方はカウンターにお問い合わせください。

すべての方が必要な情報を得られるようにするのも図書館の使命の1つです。障がいの有無にかかわらず、皆さんの「知りたい」に応えられるよう、これからも努めてまいります!



※ 視覚障がい者等向けのデジタル録音図書の国際基準

参考: サピエHP

<https://sapie.or.jp/cgi-bin/CN1WWW>

ふるさと納税 ご寄附ありがとうございました！

この度、ふるさと納税「山形県立図書館サービス向上事業」にご寄附をいただきました。寄附金は、県立図書館のサービス向上のため、児童書を中心とした図書の購入に活用させていただきます。

○ご芳名○

福岡県	川野 真帆	様
東京都	秋葉 友里	様
東京都	花屋 武	様
神奈川県	瀬沼 花子	様

令和5年9月30日現在

蔵書数

令和5年10月末現在

図書	750,361
	+9,018 (前年同月比)
雑誌等	162,762
	+4,067 (前年同月比)
視聴覚資料	12,446
	+88 (前年同月比)

山形県立図書館公式アカウント

県立図書館公式アカウントでは関連情報を随々投稿しています。フォロー、いいね、高評価よろしくお願いします！



X (旧 Twitter)
@yamagata_p_lib



YouTube



facebook
@YamagataPrefLib



YAMAGATA LIBRARY



快適な読書環境のため、
皆さまにご協力をお願いします。

図書館は多くの方が利用する公共の場であり、資料は県民の大切な財産です。
お互い気持ち良く利用できるよう、館内のマナーを守ってご利用ください。



他の方への声がけ、迷惑行為は
おやめください。



電源席にてスマートフォン・携帯
電話等の充電はおやめください。



当館資料を使用しない学習は
決められた席にて行ってください。



お飲み物はフタつきに限り、
持ち込み可能です。(1F 及び 2F ビ
ジネスコーナーのみとなります。)



通話可能な場所でも、ほかの方の
迷惑にならない音量でお話ください。



トラブル防止のため、館内で撮影を
行う際は職員にお声がけください。



資料は大切に扱ってください。
特にふせんは本が傷つく恐れがあります
ので使用しないでください。(館内にしお
りを設置しています。)



不衛生な状態での入館は控えて
ください。



何かお困りのことがありましたら職員へご相談ください。

編集後記

今年はなんだか季節の変わり目が急カーブというか、いきなり暑くなったり寒くなったりで体調の管理も難しいですね。そんなこんなで季節は巡るもので、気が付けば山は赤く燃え…と思った次の瞬間にはうっすら雪化粧…早すぎる…

環境や社会の変化は目まぐるしく、これまでの常識が通用しないことも多くなってきました。とはいえそれを悲観することも怒りを抱くこともせず、自分の行動を顧みながら何が正しいのかを分かろうとすることが大事なのかなど、しまい込んでいた湯たんぽをいそいそ取り出しながら考えたりしました。

山形の冬は厳しいですが、図書館は暖かく、皆様の「分かりたい」に応えられる場所でありたいものです。



お問い合わせは…

山形県立図書館企画連携担当まで

TEL 023-631-2523

Mail ytosho@pref.yamagata.jp